

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	名木緑風苑		その他			100,000
現金	館山信金、いすみ農業協同組合		その他			131,689,173
普通預金						131,689,173
			小計			
事業未収金	千葉県国保連合会・利用者負担金		千葉県国保連合会、利用者負担金			61,604,582
立替金	利用者		理髪代			2,000
前払費用	勝浦市名木89番地13		火災保険			294,904
	流動資産合計			0	0	193,590,659
2 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	勝浦市名木89番13	2012年度	介護福祉施設	646,971,409	72,245,139	574,726,270
建物附属設備	勝浦市名木89番13		介護福祉施設	410,225,791	148,196,483	262,029,308
	基本財産合計			1,057,197,200	220,441,622	836,755,578
(2) その他の固定資産						
建物	勝浦市名木89番13	2017年度	介護福祉施設	375,000	13,157	361,843
建物附属設備	勝浦市名木89番13		介護福祉施設	63,465,600	35,239,259	28,226,341
機械及び装置	勝浦市名木89番13		介護福祉施設	12,328,411	8,166,066	4,162,345
車輛運搬具	日産 キャラバン 他		日産 キャラバン	3,349,815	2,791,510	558,305
器具及び備品	勝浦市名木89番13		介護福祉施設	28,726,480	28,323,207	403,273
有形リース資産	パソコンほか		介護福祉施設	35,748,104	27,170,108	8,577,996
権利	水道加入負担金		介護福祉施設	1,279,950	0	1,279,950
長期前払費用	勝浦市名木89番地13		火災保険			781,453
出資金	実習生勤労奨養者		外国人技能実習生受入			10,000
	その他の固定資産合計			145,273,360	101,703,307	44,361,506
	固定資産合計			1,202,470,560	322,144,929	881,117,084
	資産合計			1,202,470,560	322,144,929	1,074,707,743
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	職員給料、給食委託費 他					7,304,740
1年以内返済予定設備資金借入金	施設					25,356,000
1年以内返済予定長期運営資金借入金	運営資金					15,996,000
1年以内返済予定リース債務	車、システム 他					2,509,452
未払費用	職員給料、給食委託費用 ほか					14,602,736
預り金	役員源泉税					23,344
職員預り金	所得税・市民税					799,039
	流動負債合計			0	0	66,591,311
2 固定負債						
設備資金借入金	福祉医療機構、館山信金					539,023,000
長期運営資金借入金	館山信金					54,673,000
リース債務	トヨタ自動車					5,854,044
退職給付引当金	職員					3,129,000
	固定負債合計			0	0	602,679,044
	負債合計			0	0	669,270,355
	差引純資産			1,202,470,560	322,144,929	405,437,388

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄に記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。